

HITO NEWS

H I T O
M E D I C A L
C E N T E R
N E W S

2014.1

No.02

病院長あいさつ

新任医師紹介

緩和ケア内科について

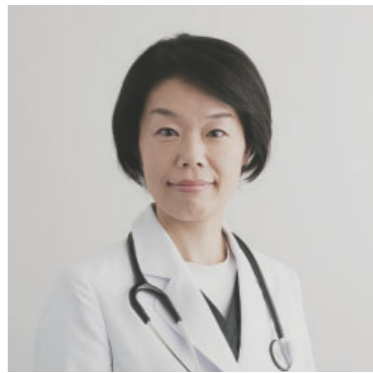
シリーズ：脳・心臓疾患をよく知ろう
第二回「心臓疾患」

専門外来特集

TOPICS



病院長(ごあいさつ)



社会医療法人石川記念会
HITO病院 病院長 石川 賀代

新年のごあいさつ

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
 昨年は、愛媛県の宇摩圏地域医療再生計画に則り、4月1日に257床のHITO病院を開院することが出来ました。これもひとえに地域の皆様のご支援の賜でございます。「いきるを支える。」をモットーに走ってきた一年を振り返ると共に、本年の目標についてまとめさせて頂きました。

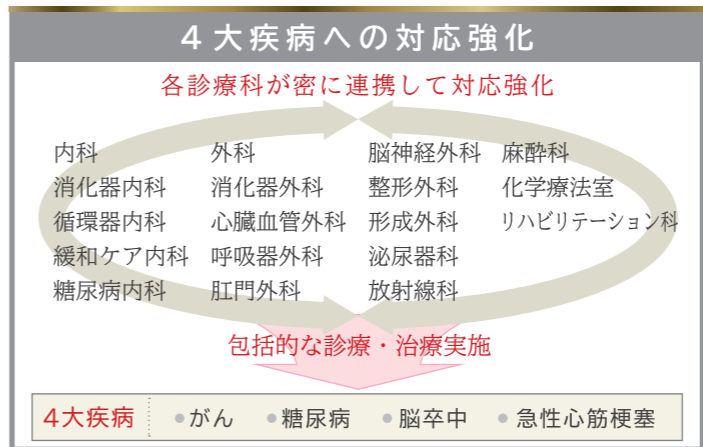
・看護部の質の向上のため、愛媛大学医学部附属病院との医療連携の一環として、棟師長の指導のもと、実地教育を受けております。

本年の新たな取り組み

・この1月より、消化器抗癌剤治療を専門とする井上直也先生が着任され、がん治療の一環として外来化学療法にも力を入れて参ります。
 ・がん診療においては、地域連携クリティカルパス（関係する医療機関が一緒に作った「地域連携計画書」）を活用し、患者さまを地域で支えて参ります。
 ・地域の医療職、ケアマネジャーや介護職の方々への教育や啓蒙活動も在宅医療連携拠点センターを中心に継続して行っていく予定です。
 ・患者さまへのサービス向上に向けて、必要不可欠な要素である「医療の質」を向上

HITO病院開院からの取り組み

・4大疾病（がん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病）への対応を強化しました。特に循環器内科部長 伊藤彰先生の就任により、心臓の緊急カテーテル治療が可能となりました。
 ・緩和ケア病棟（17床）を開設し、がんの末期の患者様等の苦痛を和らげる治療を開



させるため、メディカルスタッフ（看護師・薬剤師・管理栄養士・理学療法士など）への教育体制を強化して参ります。

・今春の診療報酬改訂により、急性期病院は自院のデータ公開が求められるようになります。当院も診療情報管理の強化に努め、分析・精査した情報をもとに、さらなる質・サービスの向上に繋げて参ります。
 ・4月以降には、4大疾病への対応強化として、脳卒中治療において、24時間365日のrt-PA療法が行えるなど、急性期脳卒中を発症した患者さまをよりスムーズに受け入れるためのチーム体制を整えます。
 ・これまで以上に地域の医療機関の先生方との連携を深めて参りたいと思えます。患者さまには、病状が安定している時は地域のかかりつけの先生の元で診療を行って頂き、専門的な検査や手

始しました。また、10月からは緩和ケアを専門とされる佐々木宏起先生が緩和ケア内科部長に就任されました。（本号4Pにて、緩和ケア病棟の解説を掲載しております）
 ・救急外来・ハイケアユニット（HCU）の開設により、迅速で手厚い救急医療が行えるようになりました。
 4月以降、月平均の救急搬送件数が前年度より増え、宇摩圏地域の救急搬送の約4割を当院にて受け入れております。

・手術室の設備や検査機器の充実、救急の増加により、手術件数が増加しました。（全身麻酔件数昨年対比約30%増）
 ・アンチエイジングの分野で注目を浴びている美容外科を6月より開設いたしました。きめ細かなカウンセリングが好評を頂いております。
 ・11月より新しくいくつかの専門外来を開設し、より専門性の高い外来治療を行っております。（専門外来の詳細は、本

術を行う時、緊急時や入院の必要な時は当院にご紹介頂くことで、機能分化を図って参ります。

これは、地域の医療資源を地域で効率良く運用しようという厚生労働省の指針に沿ったもので、当院ではこれにグループの介護施設・訪問・通所サービスが連携し、地域の住民の皆様の「いきるを支える」医療・介護・福祉を提供して参りたいと思えます。

その中で、HITO病院は、「Human Ist.（患者さま第一）」を行動規範に、スタッフが一丸となって救急医療・質の高い専門医療を提供して参ります。
 本年も、地域の皆様の変わらぬご厚情を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



号7・8Pにて解説を掲載しております。）

・地域の看護師不足解消のため、愛媛県看護協会の協賛を頂き、潜在看護師復帰支援講習会を8月に開催いたしました。
 ・地域の開業医の先生方との地域連携を深めるため、医療連携講演会を開催しております。（別表1）

(別表1)

医療連携講演会	
7/10	第1回 「狭心症・心筋梗塞の診断と治療」 講師：HITO病院 循環器内科部長 伊藤 彰 先生
8/27	第2回 「救急医療について～最近の緊急手術症例を中心に～」 講師：HITO病院 外科医長(当時) 秋田 聡 先生
10/2	第3回 「最新の検査機器を用いた画像診断」 講師：HITO病院 脳神経外科医長 篠原 直樹 先生 放射線科医長 小田 尚吾 先生
11/26	第4回 「より体に優しい呼吸器外科手術を目指して～完全胸腔鏡下手術・単孔式胸腔鏡下手術・ロボット手術～」 講師：愛媛大学医学部附属病院 呼吸器センター長 佐野 由文 先生



新任医師紹介

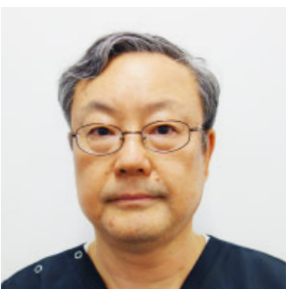


化学療法室 室長
企画課 部長

いのうえ なおや

井上 直也

専門分野—消化器外科、消化器・乳腺がん化学療法、医療情報システム
 専門医、認定医など—日本外科学会専門医、がん治療認定医
 所属学会—日本外科学会、日本消化器外科学会、日本癌治療学会、日本臨床腫瘍学会、日本内視鏡外科学会、日本胃癌学会、日本医療マネジメント学会、日本医療情報学会
 出身大学—京都大学医学部
 卒業年度—平成4年
 モットー—熟慮した仕組みをチームで実現し、標準的治療を高い質で提供する
 患者さまへひとこと—がん治療には多くの選択肢があります。ご本人・ご家族が納得のいく治療を我々と一緒に行いましょう。



緩和ケア内科
部長

さ さ き ひろき

佐々木 宏起

専門分野—緩和医療
 所属学会—日本緩和医療学会
 出身大学—自治医科大学
 卒業年度—昭和55年
 モットー—何事も自然体
 患者さまへひとこと—ホスピス・緩和ケア病棟というところ、一般に最後の最後になって行くところというイメージがあります。が、決してそうではありません。痛みなどのしんどい症状を緩和してゆつくり過ごしていただくための場所です。もしご相談がありましたら、いつでもお声掛けください。

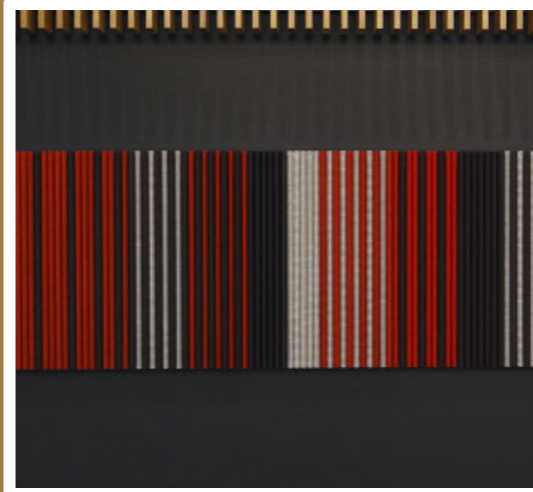


脳神経外科医長

いしはら まなぶ

石原 学

専門分野—脳神経外科
 専門医、認定医など—日本脳神経外科学会専門医
 所属学会—日本脳神経外科学会
 出身大学—徳島大学医学部
 卒業年度—平成19年
 モットー—軽いフットワークで頑張ります。
 患者さまへひとこと—何でもお気軽にお尋ねください。



緩和ケア内科について

緩和ケア内科とは

緩和ケアとは、WHOの定義では「生命を脅かす疾患に直面している患者さまとその家族に対して、痛みや身体的問題、心理・社会的問題、スピリチュアルな問題に的確なアセスメントと対処（治療・処置）を行うことによって、苦しみを予防し、和らげることでクオリティ・オブ・ライフ（QOL）を改善するアプローチ」です。つまり患者さまが家にいる時と同じようにそのひとらしさを大切にしながら、生活できる場所を提供し、ご家族も含めて様々な面で、チームで支える診療科です。

緩和ケアへの誤解・偏見

緩和ケアには、現在も大きな誤解と偏見があります。それは、何もせず放置している、敗北の医学である、死ぬために入る場

所である、などです。その結果、入院が遅れ、苦しみが長くなり死期が早まることがあります。決してそうではなく、人生の大切な時を、安楽に、しっかりと生きていただくための場所です。緩和ケアは、「苦痛な症状を軽くする」という医学の原点そのものです。

緩和ケア病棟の対象者

緩和ケア病棟の対象者は、
 ・悪性腫瘍（癌・肉腫・白血病）やHIVの患者で、病気の治療が出来ないか希望しない方（海外では神経難病なども対象となる場合があります。）
 ・痛みなどの苦痛症状の治療が必要な方
 ・本人やご家族の方が病状や緩和ケアについて理解した上で入院を希望する方

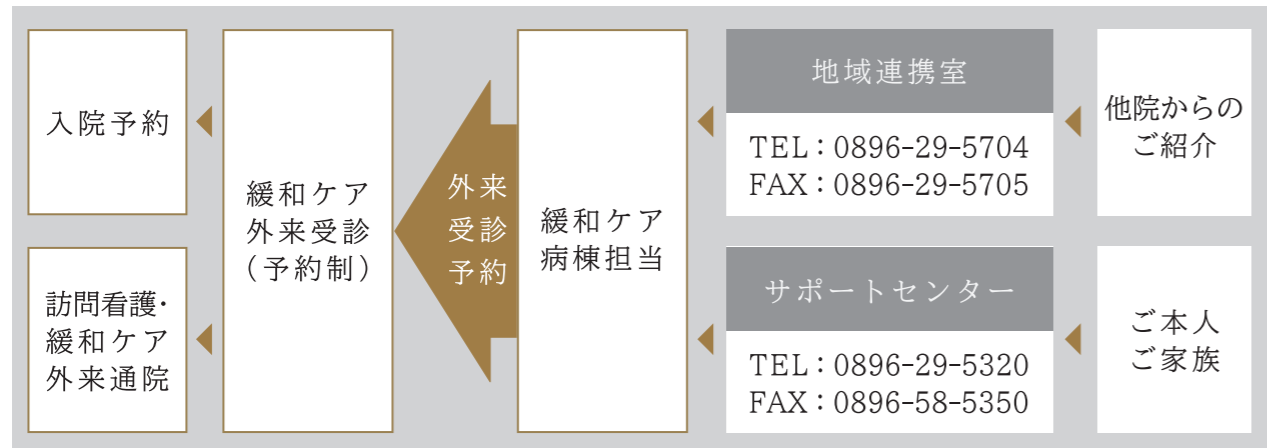
※告知の有無や認知症の有無など、入院条件は各施設により異なります。

緩和ケア病棟での治療

緩和ケア病棟での治療は、
 ・症状コントロールとして、医療用麻薬やその他の薬・方法で、痛みや苦しい症状を緩和します。適切な緩和治療によって、QOLを維持した予後が延長することが証明されている治療です。
 ・化学療法や放射線治療などの抗癌治療はしません。
 ・経過観察のための検査等は行いません。

・心臓マッサージや人工呼吸などの延命治療はしません。
 ・特に癌における疼痛は、食欲やADLの低下、不眠、うつ状態などを引き起こしやすく、手厚いケアが必要となります。
 緩和ケア病棟のスタッフ一同も、患者さまに少しでも長く、ゆつたりと快適に過ごしていただきたいと考えており、ご家族も含めて精神的なケアも行い、心の安定に少しでもつながるよう努力してまいります。

緩和ケア病棟入院の流れ

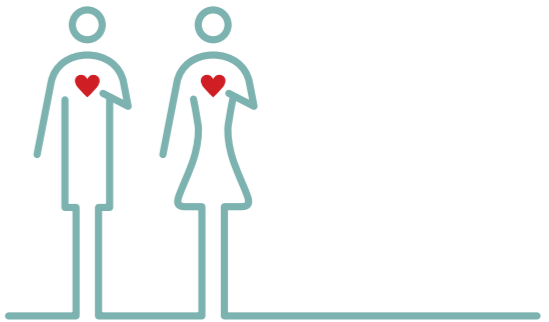


脳・心臓疾患を
よく知ろう



循環器内科
部長
いとう あきら
伊藤 彰

第1回目の篠原先生による脳卒中に続いて、今回は心臓の病気についてお話ししたいと思います。一口に心臓病といっても色々な病気があり、病気によって診断法や治療法は異なります。主な心臓病としては、
①虚血性心疾患…心臓の筋肉に血液を送る「冠動脈」という血管が狭くなったたり詰まったりすることでおこる病気です。(狭心症、心筋梗塞など)



②弁膜症…「弁」という心臓の中にある血液を一方だけ流す働きをする部分が傷んでおこる病気です。(大動脈弁狭窄症、僧帽弁閉鎖不全症など)
③不整脈…心臓のリズムの乱れ(心房細動、心室期外収縮など)

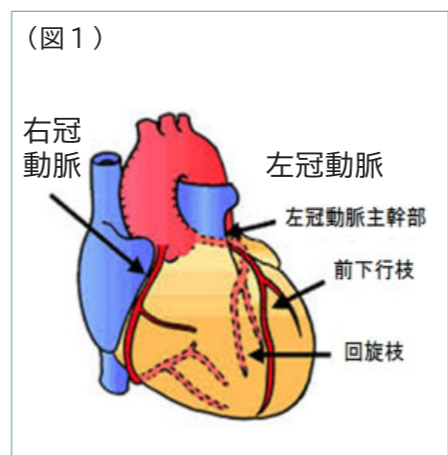
④心筋症…原因がまだよくわかっていないのですが心臓の動きが全体に悪くなったり、心臓が肥大して壁が厚くなり、心不全や不整脈をおこす病気です。(拡張型心筋症、肥大型心筋症など)があり、若い重症の患者さんの場合には心臓移植しか治療の方法がない場合があります)
⑤先天性心疾患…心室中隔欠損症、

心房中隔欠損症など(大抵は生後間もない時期や幼少期に診断されますが、軽症の場合には大人になってから診断される場合もあります。)
紙面が限られていてすべての心臓病についてお話しすることは無理ですので、今回は中高年のみなさんが、これから注意しなければならぬ急性心筋梗塞、大動脈弁狭窄症についてお話ししたいと思います。

急性心筋梗塞

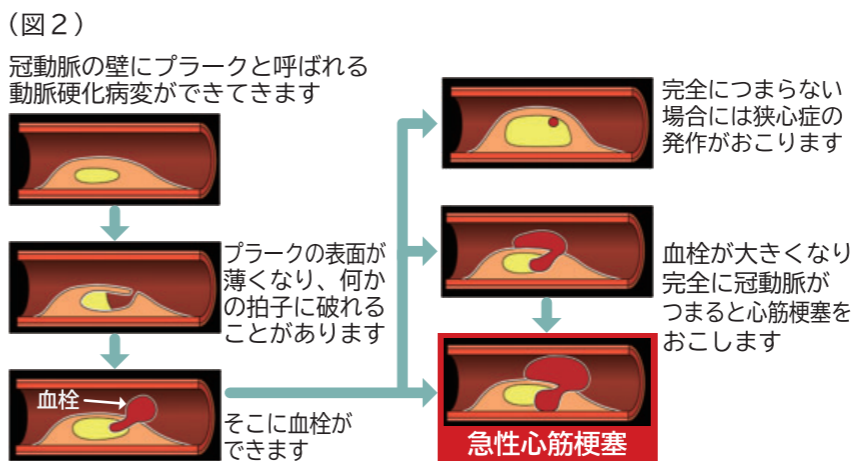
急性心筋梗塞は心臓の筋肉に血液を送っている冠動脈(かんどうみゃく)が詰まっておこる病気です。

(図1)
左冠動脈は心臓の前面に向かって走



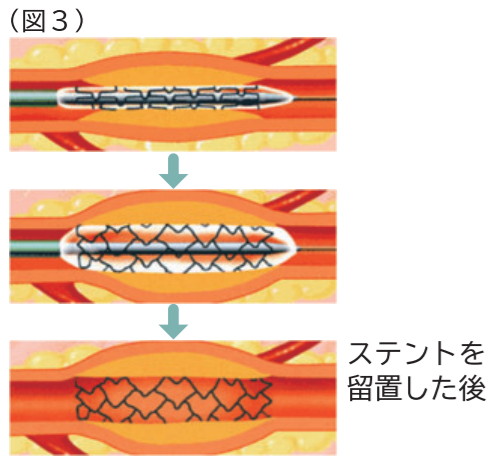
行する前下行枝と心臓の裏側に向かう回旋枝に枝分かれします。この冠動脈に動脈硬化がおこり、病変が進行して突然に血栓ができて冠動脈が詰まると急性心筋梗塞を発症します。(図2)

急性心筋梗塞をおこすと急に胸が苦しくなり、圧迫感を感じ、肩や腕まで痛くなることがあります。また、冷や汗がでて吐き気も生じることが多いのです。今までに経験したことが

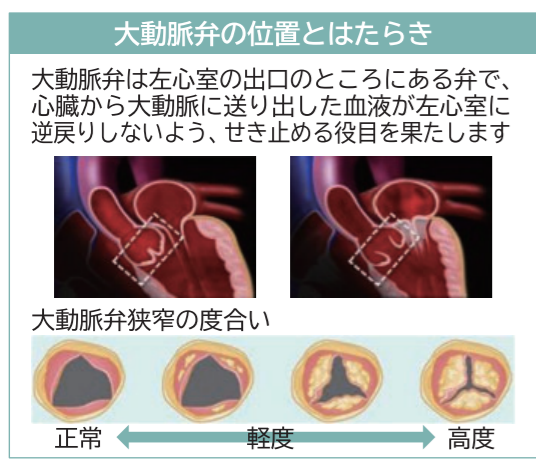


大動脈弁狭窄症

薬という血栓ができるのを予防する薬と心臓の負担をとる薬を内服しながら経過をみます。大きな合併症がなければ約2週間で退院できます。心筋梗塞を予防するためにはバランスのよい食事や、適度な運動、禁煙とともに危険因子といわれている高血圧、糖尿病、脂質異常症(高コレステロール血症)をきちんと治療しておくことが重要です。また、胸部不快感や動悸、息切れなどの症状がある時は循環器内科専門医に相談することが重要です。当院には最新鋭のCT検査装置があり、冠動脈の狭窄があるかどうかを精度高く診断することができます。検査を希望される方は是非ご相談下さい。



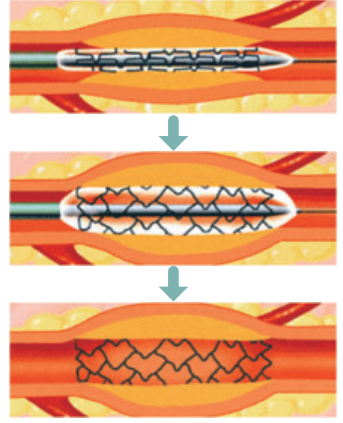
約1年前に俳優・歌手の武田鉄矢さんが大動脈弁狭窄症で大動脈弁置換術(傷んだ大動脈弁を人工の弁に取り替える手術)を受けられました。武田さんの場合は2尖弁という大動脈弁が狭窄しやすい弁の異常がもととあったため比較的若い時期に(62歳)手術となりましたが、「加齢性」の大動脈弁狭窄症は75歳以上の高齢になってから手術が必要になることが多い病気です。大動脈弁は心臓の出口にあり、心臓から血液を送り出される時には開き、また、送り出された血液が心臓に逆戻りしないようにせき止める機能をしています。この弁が固くなってスムーズに開かなくなると、心臓は強い力で血液を送り出さなければならぬために大きな負担がかかりますし、心臓から送り出すことができる血液が少なくなると心不全や狭心症の発作(冠動脈の狭窄がなくとも)をおこすこととなります。さらに重症になると突然死をおこすこともありま



人工の弁(金属の機械弁とウシやブタの心膜を利用して作った生体弁があります)に取り替える手術をします。高齢の方でも手術をすると良くなりますから、もう年だからなどとあきらめずに積極的に治療を考える必要があります。また、最近では経カテーテル大動脈弁植え込み術といって、胸を大きく切らずに脚の付け根から挿入するタイプの弁置換術も行われるようになりました。この治療は日本ではまだごく一部の限られた病院でしかできませんが、他の合併症があつて、普通の弁置換術が困難な患者さんにとっては朗報です。また機会があれば他の心臓病についてもお話ししたいと思います。

- 1) 救急外来からカテーテル室に移動し、カテーテル検査をして冠動脈が詰まっている部位を確認します。
- 2) 冠動脈のなかに細いカテーテルを入れて血栓を吸引します。
- 3) バルーンカテーテルで病変を拡張します。
- 4) ステントという小さな金属の網目状の筒を入れて冠動脈がまた詰まらないようにします。(図3)

(図3)



ステントを
留置した後

この治療が無事終了すると抗血小板

専門外来

平成25年11月より新しくいくつかの専門外来を開設し、より専門性の高い外来治療を行っています。

脊椎専門外来



整形外科 医長
リハビリテーション科責任者
やまおか ごうたろう
山岡 豪大朗

どんなときに受診を？

脊椎には体を支える芯としての役割と、脊髄神経を守る入れ物としての役割があります。この役目が損なわれた時に、くび・背中・腰の痛み、手足のしびれ・痛み、手足の動かしにくさ、歩きにくさなどの症状が出現します。このような症状が原因でお悩みの方はご相談ください。

どんな治療をするの？

先述のような症状の原因を究明し、治療を行います。診察による身体所見に加えレントゲンやCT、MRIなどの各種画像検査をあわせて診断を行います。脊椎疾患の主な治療には内服薬、ブロック療法、装具療法、手術療法などがあります。それぞれの患者様の状態に応じて治療法を選択します。

日常生活での注意点

多くの場合、くび・背中の痛み（肩こり）や腰の痛みは生活習慣の改善により症状の軽減が期待できます。つまり病院での治療に加え、ご自身の努力も必要になります。よりよい生活をおくるために、よい協力関係を築き、一緒に症状の改善を目指しましょう。

脊椎専門外来 診療日時

【診療日】
毎週木曜日
【時間】
13:00~15:00
※但し、
半日診療日は
除きます。

創傷専門外来



形成外科 医長
美容外科 医師
よねだ たけし
米田 武史

どんなときに受診を？

傷ができてなかなか治らない。ちよつとした傷なので大丈夫だと思っていたら次第に悪化してきます。そのような方を対象としています。また、在宅で褥瘡・創傷のケアで悩んでいる方もお気軽にご相談ください。

どんな治療をするの？

治りにくい傷は、糖尿病や動脈硬化疾患などの基礎疾患を合併していることがあります。従いまして、まず診察の際には必要な検査をした上で、内科や循環

器内科などと連携して治療を進めてまいります。
また、患者さまに一人ひとりに合わせた処置の指導やケアを行います。

日常生活での注意点

皮膚にできた傷が治りにくい場合、糖尿病、閉塞性動脈硬化症などの病気が原因となっていることがあります。
放置していると、傷口から感染症（敗血症、骨髄炎など）を合併してしまうこともあり、重症化するケースもあります。
原因となる病気（原因疾患）を見つけ、一緒に治療することで気づかなかつた危険性を回避できます。
今までの悩みを解決できるようサポートいたします。

創傷専門外来 診療日時

【診療日】
毎週木曜日
【時間】
15:00~17:00
※但し、
半日診療日は
除きます。

睡眠時無呼吸 スクリーニング専門外来



循環器内科 部長
いとう あきら
伊藤 彰

どんなときに受診を？

睡眠時無呼吸症候群（SAS）とは、気道の閉塞などが原因で、睡眠中に何度も呼吸が止まる病気で、主な症状として、
・眠っている時にいびきをかく、息が止まる、呼吸が乱れる。
・起きている時に居眠りをしてしまう。
・記憶力や集中力が無くなる。

右記症状にてお困りの方は、睡眠時無呼吸スクリーニング専門外来にてご相談下さい。

どんな治療をするの？

生活習慣や現在の体型、他の病気（心疾患、肺疾患、高血圧、糖尿病、脂質異常症など）の有無や治療状況を確認したうえで、睡眠ポリグラフ検査を行って「睡眠時無呼吸症候群」かどうかスクリーニング検査を行います。

日常生活での注意点

ある程度の時間睡眠をとっていても昼間に居眠りをしたり、強い眠気を感じる方。また、配偶者からいびきがひどい、あるいは夜間に呼吸が止まっていることがあると、お気軽にご相談ください。

禁煙専門外来



副院長補佐
副外来医長
さとう もとみち
佐藤 元通



副院長（診療全般）
外来医長・医局長
たなか しんじ
田中 伸二

どんなときに受診を？

禁煙のつらさは実施した人にしかわかりません。

自分ではなかなかやめられない方や咳・痰・息切れが気になる方、または喘息があるけれど喫煙をされている方、高血圧や糖尿病、高脂血症の方、禁煙に遅すぎることはありません。
これを機に禁煙に取り組んで健康な生活を送りましょう。

どんな治療をするの？

患者さまのご希望や生活スタイルに応じてご相談しながら、治療法を選択します。例えば、ニコチンパッチやガムなど、またニコチンを含まない飲み薬もあります。禁煙することで喘息との上手なつきあい方や咳・息切れなどの改善を行います。

日常生活での注意点

禁煙は継続すると、様々な疾患のリスクが吸わない人に近づきます。快適な生活のために、一緒に向き合いますので、お気軽にご相談ください。

禁煙専門外来 診療日時

- 田中 伸二 医師
毎週 火・水・木
14:00~17:00
※第一火曜日と木曜日の
半日診療日は除きます。
- 佐藤 元通 医師
毎週 月曜 8:30~12:00
毎週 金曜 10:00~12:00

【第2回地域医療講演会】



平成25年10月30日、第2回HITO病院地域医療講演会が開催され、地域より250名の方々にご参加いただきました。今回のテーマは「心臓病にならなかったために、心臓病にならなかったら」と題して、HITO病院循環器内科部長の伊藤彰医師による講演を行いました。

心臓病は、日本人の全死亡順位としては、がんに次いで第2位を占めています。なかでも、狭心症や心筋梗塞のような動脈硬化が原因の虚血性心



四国中央市長 篠原 実様による祝辞

できるよう、地域の病院・医師の先生方と顔の見える交流を行い、医療ネットワークを広げていく為に、昨年から開催しております。

当日は、四国中央市長篠原実様をはじめ行政から7名、医療関係者43名の皆様にご参加頂き、第1部は病院3F大会議室にて講演会を、第2部は病院1Fのレストラン「SORA DINING」にて懇親会を開催いたしました。

講演は、循環器内科部長の伊藤彰医師が、「日常診療でよくみる不整脈の診断と治療、薬剤をどのように使うか」と題して、薬物治療の限界や問題点から薬物治療の歴史、不整脈の治療・治療薬まで幅広くかつ深い内容で講演を行いました。

また副院長・看護部長の山地教代より、「生活者としてのヒト」

疾患が増えています。動脈硬化と虚血性心疾患、心筋梗塞の解説や最新の治療法、またこれらの心臓病の予防法が分かりやすく解説されました。

地域医療講演会は、今後も3ヶ月に1回程度のペースで開催して参ります。どなたでもご参加いただけますので、ご興味あるテーマがありましたら、是非ご参加ください。

【第4回日本医療マネジメント学会 愛媛県支部学術集会】

平成25年11月17日、第4回日本医療マネジメント学会愛媛県支部学術集会が愛媛大学医学部附属病院にて開催され、当院は看護部9題、医療サービスマ部3題、リハビリテーション部3題、



循環器内科部長 伊藤 彰医師による講演

を中心し、住み慣れた地域で年を取っても病があっても安心して暮らせるよう、地域の医療機関との連携を第一に推進してきたHITO病院7ヶ月の歩みを発表いたしました。

また12月より稼働が始まった、病診連携システムのご紹介も企画課よりさせて頂きました。これはパソコンで市内の医療機関と当院を通信ネットワークで繋ぎ、許可を得た患者さまの診療情報の一部閲覧や、当院へ患者さまをご紹介頂く際、画像検査や専門外来の予約が可能になる仕組みです。

懇親会では、活発な情報交換や意見交換が行われ、大盛況の内に閉会いたしました。



宇摩医師会会長 白石 文雄様による乾杯

ン科1題の計13題の演題を発表し、また病院長と看護部長が座長を務めるなど、活発な意見交換に参加させていただきました。

また、昨年の第3回学術集会に発表した演題から3名が奨励賞を受賞いたしました。

【新保育所起工式】

平成25年11月28日、HITO病院隣接地にて新保育所起工式が執り行われました。

これは、四国中央市院内等保育施設整備事業補助金交付を受けての院内保育所整備事業で平成26年4月1日のオープンを予定しております。

看護師等小さなお子様のいる職員が安心して働けるようにと、現在も附属保育所を設けておりますが、病院から少し離れており、不便なことがありました。この度、隣接地に新築となり、大変便利になります。

【四国中央市駅伝競争大会】

平成25年12月1日に第10回四国中央市駅伝競争大会が開催され、当院からは男女それぞれ2チーム（A・B・C・D）が出場しました。各チームは、医師・看護師・薬剤師・管理栄養士・臨床検査技師など職種を越えたメンバーで構成され、病院長をはじめとした多数のスタッフの応援を力に、



4チームとも完走することができました。うちAチームは、一般男子部門で優勝を果たし、初出場の女子チームは一人が区間賞を受賞し、全体では3名が区間賞を受賞するなど大健闘しました。

練習から大会当日まで多くの方のサポートと応援に支えられて、絆の襷を繋ぐことができました。ありがとうございました。



【第1回地域医療連携懇話会】

平成25年12月6日、HITO病院第1回地域医療連携懇話会が開催されました。

この会は、地域の医療関係者の皆様に当院をより詳しく知って頂くとともに、地域の医療連携強化を推進し、市民の皆様により良い医療が提供

Coming Soon!



旧石川病院跡地に複合型施設 建設中
平成26年4月1日 開設予定

- 石川クリニック（移転）
- 介護老人保健施設アイリス（110床）
（※介護老人保健施設アイリスより30床の増床し、新施設に移転）
- 通所リハビリテーション（定員100名）
- 指定居宅介護支援事業所いしかわ（移転）
- サービス付き高齢者向け住宅いしかわ（40室）

医療法人 健康会

HITO病院
Official Site



Facebook



LINE@



美容外科Be
Facebook



HITO 病院

社会医療法人石川記念会 HITO病院

〒799-0121 愛媛県四国中央市上分町788番地1
TEL:0896-58-2222 FAX:0896-58-2223 URL:hito-medical.jp